

熊本地震からまもなく1年
企画展「熊本地震の^{いま}現在」を4月10日(月)
から開催します

防災・災害資料を専門に扱う「防災専門図書館」(東京都千代田区)では、企画展「熊本地震の^{いま}現在」を、2017年4月10日(月)～5月31日(水)まで開催いたします。

▼「熊本地震の^{いま}現在」：<http://www.city-net.or.jp/library/archives/2614>

■主旨

2度の震度7に襲われた経験を知ること、熊本が復興することを祈念しつつ、本企画展を、今後、起こるであろう首都直下地震などへの備えを考える機会とする。

■イベントの見所

被災当時の様子を振り返りながら、今なお復興途上にある熊本の^{いま}現在の状況を知るため、当館の所蔵資料200点以上と、各機関から提供いただいた写真・パネルを展示

- 内容
- ・熊本城・益城町・阿蘇大橋周辺の被災状況
 - ・土木関係被害と復旧状況
 - ・住宅被害・仮設住宅
 - ・災害廃棄物処理の進捗 など

■開催概要

主催：防災専門図書館

日時：2017年4月10日(月)～5月31日(水)

会場：東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館8階

入館料：無料

本件に関するお問い合わせ先

主催：公益社団法人 全国市有物件災害共済会 防災専門図書館

担当者：矢野・堀田

TEL：03-5216-8716 FAX：03-3265-8222

Email：lib.bouasi@city-net.or.jp

URL：<http://www.city-net.or.jp/library/>

企画展への資料提供機関

- ・国土交通省九州地方整備局
- ・熊本県土木部（監理課、砂防課）
- ・熊本城総合事務所
- ・熊本日日新聞社
- ・株式会社インテグラル
- ・熊本県環境生活部環境局
- ・熊本城調査研究センター
- ・株式会社パスコ
- ・長野良市氏（写真家 南阿蘇村在住）



防災専門図書館とは

災害・防災資料に特化した専門図書館。昭和31年に開館、昨年で60周年を迎えた。所蔵している資料は、地震・洪水などの自然災害だけでなく、火災・公害・事故・戦災など人為災害も扱う。蔵書は約16万冊

広く公開しており、無料で利用できる。HPには、江戸時代のかわら版ほかのデジタルアーカイブも充実。オリジナルコンテンツに「防災いろはかるた」がある。



地下鉄永田町駅から
徒歩約4分

熊本地震の現在

いま



(公社)全国市有物件災害共済会 撮影

(公社)

全国市有物件災害共済会

防災専門図書館 企画展

入館料
無料

熊本県南阿蘇村 阿蘇大橋周辺
〒961-0201 2016年4月20日

THE NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN
PASCO



写真提供:株式会社パスコ

会期：平成29年4月10日(月)～5月31日(水) 開館日時：平日9～5時

住所：東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館8F